

平成23年度当初予算 施策別概要

412 大気環境の保全

(主担当部：環境森林部)

| | | |
|-------|------------------------|---------|
| 41201 | 大気汚染物質削減の推進 | (環境森林部) |
| 41202 | 自動車環境対策の推進 | (環境森林部) |
| 41203 | 化学物質に起因する環境リスクの低減の推進 | (環境森林部) |
| 41204 | 大気環境保全のための調査研究・試験検査の推進 | (環境森林部) |

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) よりよい大気環境のもとで健康的な生活を営んでいる

< 現状と課題 >

- ・ 県内の大気環境は改善傾向にあり、大気環境測定地点(測定局)での二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質の環境基準は、ほぼ達成していますが、NOx・PM法対策地域の一部自動車排ガス測定地点(測定局)で、なお環境基準の達成にいたっておらず、引き続き工場・事業場等の監視とともに自動車環境対策に取り組む必要があります。
- ・ 微小粒子状物質(PM2.5)については、環境基準が設定されたこともあり、県内の監視体制の整備が必要です。
- ・ 社会で利用される化学物質の種類は年々増加しており、人の健康や生態系に対する影響を未然に防止する観点から、化学物質の環境中への排出量を的確に把握することにより、化学物質に起因する環境リスクを低減させる必要があります。

< 平成23年度の実施方針 >

工場・事業場への立入検査や指導を通じて企業のコンプライアンスの徹底をはかります。

安全で安心な生活を確保するため、大気環境や発生源等の監視を引き続き実施します。また、新たな環境基準項目である微小粒子状物質(PM2.5)について、一般大気環境の監視体制の整備を進めます。

自動車環境対策では、特にNOx・PM法対策地域について、2003年度(平成15年度)に策定した「三重県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質総量削減計画」の改定を進めます。また、事業者、国、市町等と連携しながら対策地域内の自動車からの窒素酸化物および粒子状物質の総量削減を進めます。

揮発性有機化合物等の化学物質による環境リスクを低減するため、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の促進に関する法律」(PRT法)に基づき、廃棄物事業者の自主的な化学物質の適正な管理や情報公開等の取組を進めるとともに、大気環境や公共用水域中のダイオキシン類の汚染実態を把握します。

< 主な事業 >

工場・事業場大気規制事業【基本事業名：41201 大気汚染物質削減の推進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費)

予算額：(22) 13,532千円 (23) 12,931千円

事業概要：大気汚染物質に係る工場・事業所等への立入検査や指導を実施し、コンプライアンスの徹底をはかります。また、光化学スモッグに関する緊急時の対策、有害大気汚染物質の調査等を実施します。

(立入検査 500社、検体採取施設数 33施設、有害大気汚染物質 4地点 予定)

大気テレメータ維持管理事業【基本事業名：41201 大気汚染物質削減の推進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費)

予算額：(22) 165,449千円 (23) 90,646千円

事業概要：大気テレメータシステムにより環境および発生源の常時監視を行うとともに、大気環境監視のための機器整備を進めます。また、新たな環境基準項目である微小粒子状物質(PM_{2.5})について県内大気への発生源別の寄与割合など実態把握のための調査等を行います。(更新測定機器 2機、PM_{2.5}実態把握調査地点数 4地点 予定)

騒音、振動、悪臭等対策事業【基本事業名：41201 大気汚染物質削減の推進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費)

予算額：(22) 12,076千円 (23) 12,388千円

事業概要：工場等に対し、騒音、振動、悪臭等の防止についての指導・啓発を行うとともに、自動車交通騒音、航空機騒音の状況を継続して監視測定します。

(自動車騒音常時監視地点数 25地点、航空機騒音測定地点数 4地点 予定)

(一部新)自動車NO_x等対策推進事業【基本事業名：41202 自動車環境対策の推進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費)

予算額：(22) 50,142千円 (23) 66,008千円

事業概要：事業者、県民への啓発活動、NO_x・PM法の対策地域内事業者への自動車使用管理計画の策定指導、低公害車の導入支援等の自動車排出ガス対策を進めるとともに、削減総量設定のための調査等を実施して、次期自動車NO_x・PM総量削減計画の策定を行っていきます。

(天然ガス自動車購入への補助等 13台、事業場訪問数 800社 予定)

ダイオキシン類等環境調査事業

【基本事業名：41203 化学物質に起因する環境リスクの低減の推進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費)

予算額：(22) 27,720千円 (23) 25,114千円

事業概要：PRT法対象事業所における化学物質の適正管理や情報公開を促進します。ダイオキシン類について大気環境等の実態を把握し、廃棄物焼却施設等の発生源に対し適正な管理を指導します。

(環境調査地点数 122地点 予定)